一般社団法人東京中小企業家同友会

第２回「人を生かす経営大賞」　推薦書

　　年　月　日

理事会 あて

推薦者・推薦機関（支部・委員会など）：

推薦する企業名、または経営者名：

以下の応募要件に該当・合意することを確認し推薦します。

１　応募要件　（該当・合意する場合は□にレを記入。全てを満たす必要があります。）

（１）推薦する事業者又は経営者が東京中小企業家同友会会員であること　 確認

（２）事業の継続

　　　３決算期以上、事業が継続している。　　　　　　　　　　　　　　 確認

（３）コンプライアンス

　　　５年以内に法人や構成員が重大な法令違反をしておらず、重大な労働災害も

起こしていない。公序良俗に反する事業を行っておらず、役員等は反社会的勢

力又は反社会的勢力と密接関係者ではない。県税、国税を問わず税金の滞納が

ない。認定後も上記コンプライアンスの規定に違反した場合は認定を取り消す

ことに合意する。　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　 　　　確認

（４）経営者ヒアリングへの来場

　　　エントリー後に、必要に応じて原則として経営者自らが所定の日時・場所に  
来場し、審査委員からのヒアリングに対応することに合意する。　　　 確認

（５）現地調査への協力

　　　エントリー後に、事務局や広報部員や審査委員が現地（事業実施場所）のヒ

アリングや調査を行うことについて合意するとともに、その調査に協力する。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 確認

（６）選考結果不問への了解

　　落選理由など、選考結果に関する個別の問い合わせには応じられない  
ことについて了解する。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 確認

（７）「人を生かす経営賞」普及のための広報への協力

　　　「人を生かす経営企業選」の表彰を受けた場合、受賞対象となった事

業者の基本情報、経営の仕組み・取組内容などを公開し、各種メディア・

教育機関等からの取材・掲載依頼や講演依頼などに誠実に対応すること

を通して、「人を生かす経営賞」の普及に協力する。 　　　　　　　　 確認

（８）経営理念を成文化し就業規則を整備している。　　　　　 　　　　　確認

（９）第2次選考時、3期分の決算書を提出する。　　　　　　　　　　　 確認

２　事業者概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業者名 |  | | | | 代表者職氏名 | | |  | |
| 担当所属・役職・氏名 | |  | | | | | | | |
| 所在地 | 〒 | | | | | | | | |
| 電話 |  | | | FAX | |  | | | |
| E-mail |  | | | ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ | |  | | | |
| 資本金 | 円 | | 売上高 | 円 | | | 業種 | |  |
| 創業年月 | 年　　　月 | | | 設立年月 | | 年　　　月 | | | |
| 従業員数 | 正規：　　　　　人　／　非正規：　　　　　人　／　合計：　　　　　人 | | | | | | | | |
| 事業内容  ・  推薦企業の紹介 |  | | | | | | | | |
| 受賞歴  （過去3年以内を目安に記入） |  | | | | | | | | |

３　応募内容要約

　※応募事業者が取り組んでいる内容を要約して３０文字程度のタイトルをつけ下記内容のポイントを簡潔に要約し記入してください。（必ず所定の枠内に収めてください。箇条書きでも結構です）

（１）タイトル

（２）推薦事由

一般社団法人東京中小企業家同友会

第２回「人を生かす経営大賞」　2次選考提出書類

　　年　月　日

理事会 あて

企業名：

経営者名：

この提出書類は、1次選考を通過し受賞対象となった企業が記入し提出するものです。

必要書類を添えて提出ください。

１　評価項目

（１）定量指標

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 決算期 | 売上高 | | 売上総利益 | | 営業利益 | | 添付資料 |
| 1. 売上   ・売上総利益  ・営業利益 | 3年前 決算期 | 千円 | | 千円 | | 千円 | | (1)－① 決算書の損益計算書ページのコピー3期分を添付する。 |
| 前々年 決算期 | 千円 | | 千円 | | 千円 | |
| 直前年 決算期 | 千円 | | 千円 | | 千円 | |
| 決算期 | 売上高前期比 | | 売上総利益率 | | 営業利益率 | |
| 3年前 決算期 |  | | ％ | | ％ | |
| 前々年 決算期 | ％ | | ％ | | ％ | |
| 直前年 決算期 | ％ | | ％ | | ％ | |
| ②自己資本 比率 | 決算期 | 自己資本 | | 総資本 | | 自己資本比率 | | 添付資料 |
| 3年前 決算期 | 千円 | | 千円 | | ％ | | (1)－② 決算書の貸借対照表ページのコピー3期分を添付する。 |
| 前々年 決算期 | 千円 | | 千円 | | ％ | |
| 直前年 決算期 | 千円 | | 千円 | | ％ | |
| 1. 離職率   ※離職率A  = c÷( a + b )  ×100 | 決算期 | 正規 | | | | | | 添付資料 |
| 期初従業員数　( a ) | 期中採用者数 ( b ) | | 期中退職者数 ( c ) | | 離職率 ( A ) |
| 3年前 決算期 | 人 | 人 | | 人 | | ％ | (1)－③  有・無 |
| 前々年 決算期 | 人 | 人 | | 人 | | ％ |
| 直前年 決算期 | 人 | 人 | | 人 | | ％ |
| 決算期 | 非正規 | | | | | |
| 期初従業員数 ( a ) | 期中採用者数 ( b ) | | 期中退職者数 ( c ) | | 離職率 (A ) |
| 3年前 決算期 | 人 | 人 | | 人 | | ％ |
| 前々年 決算期 | 人 | 人 | | 人 | | ％ |
| 直前年 決算期 | 人 | 人 | | 人 | | ％ |
| 決算期 | 合計 | | | | | |
| 期初従業員数 ( a ) | 期中採用者数 ( b ) | | 期中退職者数 ( c ) | | 離職率 ( A ) |
| 3年前 決算期 | 人 | 人 | | 人 | | ％ |
| 前々年 決算期 | 人 | 人 | | 人 | | ％ |
| 直前年 決算期 | 人 | 人 | | 人 | | ％ |

**（２）社員の意欲と能力を最大限に引き出す仕組み・取組み　⇒　添付資料（有・無）**

　　※（以下、必要に応じて枠の高さを調整して記入していただいて結構です）※

**①理念浸透について**

A 経営理念を教えてください。

|  |
| --- |
|  |

B 経営理念を、社員・従業員に浸透させる取組を行っていますか？　（はい　・　いいえ）

C Bで「はい」の場合、それはどのような内容ですか？

|  |
| --- |
|  |

D 現時点で経営理念浸透の成果が、どの様なかたちであらわれていると思いますか？。

|  |
| --- |
|  |

**②社員の意欲や満足度向上、職場環境改善**

A 社員の意欲や満足度を向上させるためどのような取組を行っていますか？

|  |
| --- |
|  |

B その取組を通じて、意欲・満足度は向上したと思いますか？　　　（はい　・　いいえ）

C Ｂで選んだ理由を教えてください。

|  |
| --- |
|  |

D 社員・従業員が働きやすい職場となるような取組について、以下について教えてください。

　a 職場環境

|  |
| --- |
|  |

　b 休暇制度

|  |
| --- |
|  |

　c その他取組

|  |
| --- |
|  |

**③人材採用・育成制度**

A 採用に際して、人材像や能力の基準はありますか？　（はい　・　いいえ）

B Aで「はい」の場合、それはどのようなものですか？

|  |
| --- |
|  |

C 人材育成に関するマニュアルはありますか？　　　　（はい　・　いいえ）

　※「はい」の場合、可能であれば、そのマニュアルをご恵与ください。

D 人材育成に関する教育内容について教えてください。

|  |
| --- |
|  |

E 後継者育成に関する取組を行っていますか？　　　　（はい　・　いいえ）

F Eで「はい」の場合、それはどのような内容ですか？

|  |
| --- |
|  |

**（３）地域・社会との関わりを大切にする事業や活動 ⇒　添付資料（有・無）**

**①活動方針・内容**

A 地元に配慮されている事柄を挙げてください（どのようなことでも結構です。）。

|  |
| --- |
|  |

B 地域行事に参加するなど、地域貢献に関する取組を教えてください。

|  |
| --- |
|  |

C 地域・社会との関わり方をどのように考えていますか・

|  |
| --- |
|  |

**（４）顧客にとって高付加価値で差別化された製品・サービスの提供 ⇒ 添付資料（有・無）**

**①実際の製品・サービス**

A 自社の製品・サービスが、顧客にとって高付加価値で差別化されている点はどういうところですか？

|  |
| --- |
|  |

1. **差別化、高付加価値を実現した成果の把握**

A ①の何を成果と考え、どういう指標をもって評価していますか？また、どのように成果として数値として表れていますか？

|  |
| --- |
|  |

**（５）今後の自社の展望について　⇒　添付資料（有・無）**

**①今後の自社の展望についてお書きください**

|  |
| --- |
|  |

◎評価項目の各事項について、説明を補足する資料があれば任意で添付してください。

その際、各資料の右上に(4)－③のように該当する項目番号を記入してください。

〔(1)－①、(1)－②の添付資料は必須です。〕